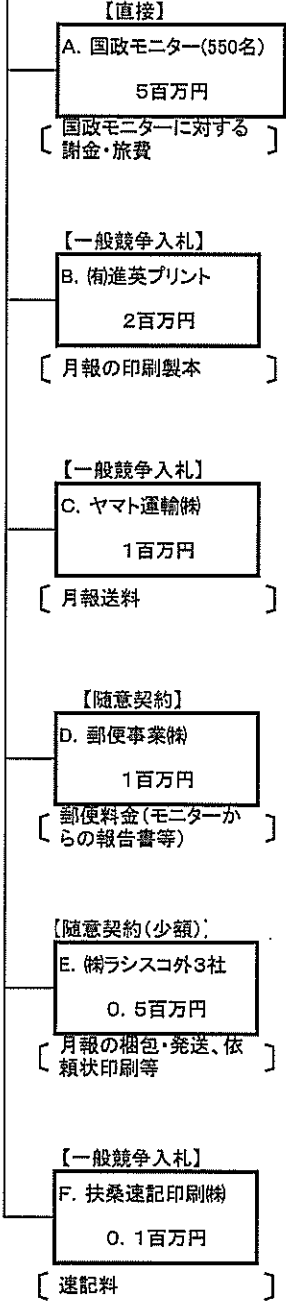


行政事業レビューシート (内閣府)

予算事業名	広聴活動の実施に必要な経費	事業開始年度	昭和37年度	作成責任者		
担当部署	大臣官房	担当課室	政府広報室	官房参事官 高田 潔		
会計区分	一般会計	上位政策	政府広報・広聴による政府施策の理解、協力の促進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	内閣府設置法第4条第3項第39号	関係する計 画、通知等				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	国政モニター制度により一般国民からの幅広い意見、要望などを聴取し、国の行政施策の企画、立案等に資する。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	国政モニターは、毎年度公募し全国から550名を選考する。資格は、満20歳以上の日本国民で国の行政に関心を持っている者。任期は一年間とする。国政モニターとして、国の行政施策について気付いた意見、要望などを報告してもらった随時報告と、あらかじめ国が設定した課題について報告してもらった課題報告などがある。					
実施状況	毎年度国政モニターを公募し、全国から550名を選考、任期は一年間とする。 随時報告として、国の行政施策について気付いた意見等を報告。 課題報告として、国が設定した行政課題に対して意見等を報告。(平成21年度は、4件の意識調査を行なった) 国政モニター会議へ出席し、国が設定した行政課題に対し意見等を発表。(平成21年度は、東京で1回開催した)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	(18)	18	16	16	16
	執行額	(11)	12	10		
	執行率	(59%)	65%	61%		
	総事業費(執行ベース)	(11)	12	10		
※ 平成19年度は一般行政経費に計上されていたためカッコ内に標記						
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	国政モニターから寄せられた報告、月報の印刷、梱包等は、書類により確認している。 平成21年度国政モニターから寄せられた意見は、3,710件あり、すべて内容に応じて担当省庁に送付し、行政施策の企画・立案などの参考とされている。 また、政府として回答が必要と考えられるものがある場合は、担当省庁から回答を徴し、国政モニター月報上に掲載している。				
	見直しの 余地	国政モニター月報の印刷部数を削減することにより、平成21年度予算において、2百万円の減額を図った。また、契約に当たっては、競争性のない随意契約は行わず、一般競争入札を原則として調達している。				
予算 執行 の 監視 の 所 見	国の行政に関してマスコミ等に広く国民の意見が反映される中、インターネットの普及等による状況の変化も踏まえ、これまでの成果等を精査した上で、効果的な事業の実施方法を検討すべき。					
補 記						

内閣府
10百万円



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

(注) 四捨五入の関係で、合計等は必ずしも一致しない。

A.国政モニター(550名)			E.㈱ラシスコ		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	国政モニターに対する謝金・旅費	5		月報等の梱包・発送	0.4
計		5	計		0.4
B.㈨進英プリント			F.扶桑速記印刷㈱		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷費	月報の印刷	2		速記料	0.1
計		2	計		0.1
C.ヤマト運輸㈱					
費目	使 途	金 額 (百万円)			
送料	月報の送料	1			
計		1			
D.郵便事業㈱					
費目	使 途	金 額 (百万円)			
	郵便料金(モニターからの報告書等)	1			
計		1			

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

複数支出先ブロックの内訳

別紙

Eブロックの内訳

支出先	支出額	内容
㈱ラシスコ	0.4百万円	梱包・発送
㈱ダイワ	0.1百万円	依頼状印刷
㈱高春堂	0.1百万円	封筒印刷
東田商会	0.0百万円	会議費